

Niterra

健康白書 2024



日本特殊陶業の健康経営について

全員で目指す、心身ともに健やかな毎日へ

▶ トップメッセージ



当社グループは持続的な成長を実行するため、従業員の健康を重要な経営資源の一つとして捉え、従業員一人ひとりの健康増進を図り、「健康経営」を推進しています。2017年12月には当社グループの『健康経営宣言』を掲げ、「生活習慣病対策」「メンタルヘルス対策」「受動喫煙対策」の観点から各種施策を推進しています。特に、従業員の健康管理の基礎となる、健康診断の受診率は100%に達し、婦人科検診やピロリ菌検査など任意検診にも注力しています。

また、生活習慣病対策を目的とする『健康チャレンジキャンペーン』を展開し、目標達成者にカフェテリアポイントを進呈します。受動喫煙対策では、社内禁煙外来を開設し、2023年4月より敷地内全面禁煙をしました。さまざまな健康経営施策を当社のみならず、グループ会社にも順次拡充させており、グループを横断した減量・運動習慣の定着を図れるよう取り組んでいます。

代表取締役社長 社長執行役員 川合 尊

「健康経営優良法人(ホワイト500)」に7度目の認定

経済産業省と日本健康会議が共同で主催する「健康経営優良法人2024(ホワイト500)」に認定されました。当社の認定は3年連続、通算7度目となります。

▶ 健康経営宣言


I. Niterraグループは持続的な成長を実現するため、社員の健康を重要な経営資源の一つとして捉え、社員一人ひとりの健康増進を図り、「健康経営」を推進することを宣言します。

II. 社員それぞれの多様性・個性を尊重し、一人ひとりが能力を十分に発揮し、生き活きと働ける職場づくりを推進します。

III. 社員のみならず、その家族も含めた健康増進活動を労働組合・健康保険組合とともに一丸となって、長期的な視点に立って積極的に行います。

日本特殊陶業の健康経営について

目指すべき姿



健康経営で目指す姿は
「働きやすい職場環境の中で、
社員とその家族が自ら健康意識を高め、
心身ともに健やかに働いている」ことです。

健康経営の目標指標 (KPI)

- アブセンティーズム
- プレゼンティーズム
- ワークエンゲージメント
- 肥満者割合
- 運動習慣
- 喫煙率

本指標を継続的に評価し、健康経営活動に活かしていきます。

健康経営体制



心とからだの相談窓口

健康推進を図るために、各拠点において
産業保健スタッフへの電話相談やメール相談の窓口を設置しています。

- **社内相談窓口** 人事部健康推進課(女性専用窓口あり)
- **社外相談窓口** 健康保険組合 ころとからだの健康相談 …… ☎ 0120-451-991
労働組合 心の相談室(連合愛知) …… ☎ 052-618-7831

健康経営のあゆみ

一步一步、継続は力なりを実践して未来へ

- 2017** 2月 経済産業省・日本健康会議 主催 「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定
9月 経営会議にて「健康経営の取り組み」が承認される
12月 日本特殊陶業グループ健康経営宣言



- 2018** 1月 日特、労働組合、健康保険組合が参画する「健康経営プロジェクト」を発足
2月 経済産業省・日本健康会議 主催 「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定
4月1日 尾堂社長メッセージ「健康経営の取り組みについて」を日特グループ従業員に配信
4月 健康経営の各種施策開始 BMI25以上の従業員を対象に集中減量プログラムを提供／健康セミナー実施 など
12月 日本政策投資銀行の「DBJ 健康経営(ヘルスマネジメント)格付」で最高ランクを取得

- 2019** 3月 経済産業省・日本健康会議 主催 「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」に認定
4月 受動喫煙対策と禁煙推進として『2023年4月より国内事業所敷地内全面禁煙』を発表
5月 健康管理システム「WELL plus+」の導入
7月 第55回献血運動推進全国大会で厚生労働大臣表彰を受賞



- 2020** 1月 スポーツ庁より「令和元年度 スポーツエールカンパニー」に初認定
2月 「日本特殊陶業 健康白書2019」を発行
3月 「健康経営優良法人2020(ホワイト500)」に4年連続で認定

- 2021** 1月 日本特殊陶業グループ「働き方改革宣言」
1月 スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2021」に2年連続で認定
2月 社内ベンチャー新会社「株式会社ignArt」設立
働く人のセルフケアと職場のコミュニケーション向上を目的とする企業向けのWebアプリケーション「GOOD MORNING COLOR(グッドモーニングカラー)」を提供
3月 「健康経営優良法人2021」に認定

- 2022** 1月 一般社団法人日本テレワーク協会が主催する「第22回テレワーク推進賞」において、「優秀賞」を受賞
2月 「名古屋子育て支援企業」に認定されるとともに、「優秀賞」を受賞
2月 スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2022」に3年連続で認定
3月 「健康経営銘柄」に初めて選定
「健康経営優良法人2022(ホワイト500)」に5度目の認定
3月 経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する2021年度「なでしこ銘柄」に選定
「なでしこ銘柄」への選定は、2018年度に続き2度目
8月 「職場参観2022」を本社で開催、従業員の家族が会社を「知る・触れる」機会に
12月 「職場参観2022」を小牧でも開催、従業員の家族が会社を「知る・触れる」機会に



- 2023** 2月 スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2023」に4年連続で認定
2月 オゾンで室内のウイルス・菌・においを抑制するオゾン発生器「澄風」の一般販売開始
3月 「健康経営優良法人2023(ホワイト500)」に6度目の認定
4月 社内ベンチャー新会社「YORICOM株式会社」を設立
高齢者に寄り添い、毎日楽しくつなげるデジタルコミュニケーションサービスを提供
12月 「職場参観 2023」を小牧で開催。従業員の家族が会社を「知る・触れる・体験する」機会に



- 2024** 1月 スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2024」Bronze(ブロンズ)に認定
3月 「健康経営優良法人2024(ホワイト500)」に7度目の認定
日特スパークテックWKS「健康経営優良法人」に認定
日特アルファサービス「健康経営優良法人」に認定
日特健康保険組合「健康経営優良法人」に認定



※日本特殊陶業グループは2023年4月からNiterraグループに変更しました

健康経営のあゆみ

Niterraグループで健康経営に取り組んでいます

日特スパークテックWKS

当社は、健康経営宣言のもと、従業員が心身共に健康で働きやすい職場づくりに取り組んできました。この度、【健康経営優良法人2024(大規模法人部門)】に認定され、引き続き社員とその家族の健康増進活動を長期的な視点に立って継続していきます。

▶健康経営宣言

I. 日特スパークテックWKSは、Niterraグループの一員として、持続的な成長を実現するため、社員の健康を重要な経営資源の一つとして捉え、社員一人ひとりの健康増進を図り、「健康経営」を推進することを宣言します。

II. 社員それぞれの多様性・個性を尊重し、一人ひとりが能力を十分に発揮し、生き活きと働ける職場づくりを推進します。

III. 社員のみならず、その家族も含めた健康増進活動を労働組合・健康保険組合とともに一丸となって、長期的な視点に立って積極的に行います。

日特アルファサービス

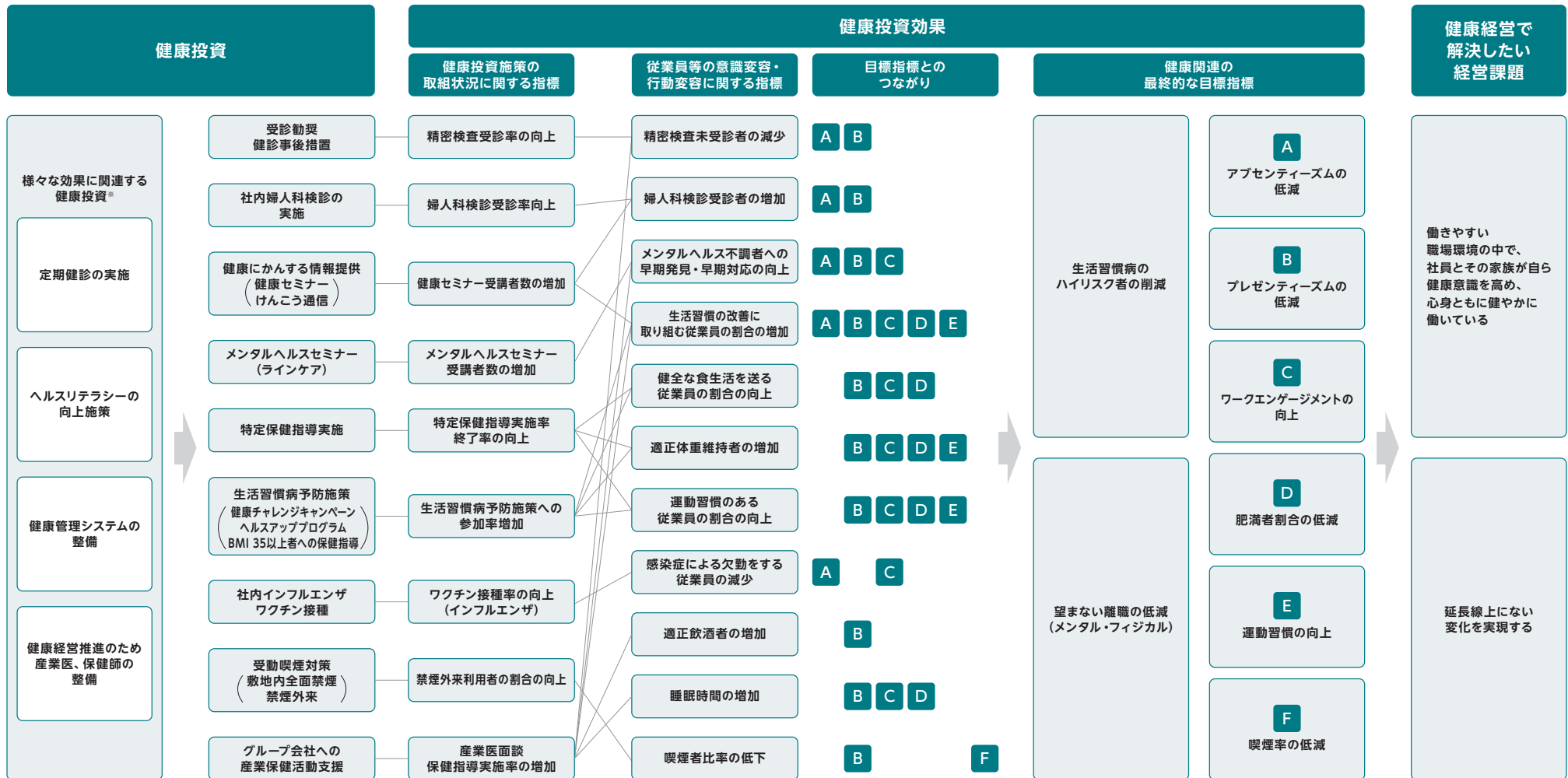
2024.03.11 健康経営優良法人認定

日本特殊陶業健康保険組合

2024.03.11 健康経営優良法人認定

解決したい経営課題

つねに目標を明確にし、一丸となって健康経営を推進



※基本的に「健康投資」と「健康投資施策の取組状況に関する指標」は1対1で対応する。しかし、中には複数の「健康投資施策の取組状況に関する指標」に対応する「健康投資」も存在するため、そのような「健康投資」を「様々な効果に関連する健康投資」とする。

健康経営KPI実績

健診データやストレスチェックデータ等からの現状確認

2022年 日本特殊陶業株式会社
分社化前の組織情報に基づきデータ集計

			2022年 実績
①アブセンティーズム (私傷病休職) 日本特殊陶業	休職人数 (人/年)	フィジカル	14
		メンタル	50
	休職日数計 (日/年)	フィジカル	1,828
		メンタル	11,125
	損失金額 (百万円/年)	フィジカル	47.6
		メンタル	289.7
②プレゼンティーズム (WHO-HPQ) (パフォーマンスの損失割合)	Niterrraグループ	39.7%	
③ワークエンゲージメント 1(低い)~5(高い)	日本特殊陶業	3.43	
	Niterrraグループ	3.33	
④肥満者割合 (BMI 25以上)	日本特殊陶業	28.7%	
⑤運動習慣*	日本特殊陶業	63.3%	
⑥喫煙率*	日本特殊陶業	23.7%	

*適切でない人の割合

【測定方法】②プレゼンティーズム WHO-HPQ形式設問に基づき、
絶対的プレゼンティーズムを算出。
表中は生産性損失割合に換算した値となっています。
③ワークエンゲージメント 当社独自の設問形式

2023年 日本特殊陶業株式会社
分社化後の組織情報に基づきデータ集計

			2023年
			会社名
			日本特殊陶業
			従業員数
			4,150
①アブセンティーズム (私傷病休職) 日本特殊陶業	休職人数 (人/年)	フィジカル	11 (0.27%)
		メンタル	32 (0.77%)
	休職日数計 (日/年)	フィジカル	1,397
		メンタル	4,801
	損失金額 (百万円/年)	フィジカル	41
		メンタル	139
②プレゼンティーズム (WHO-HPQ) (パフォーマンスの損失割合)	日本特殊陶業	39.8%	
③ワークエンゲージメント 1(低い)~5(高い)	日本特殊陶業	3.54	
④肥満者割合 (BMI 25以上)	日本特殊陶業	26.8%	
⑤運動習慣*	日本特殊陶業	62.9%	
⑥喫煙率*	日本特殊陶業	18.8%	

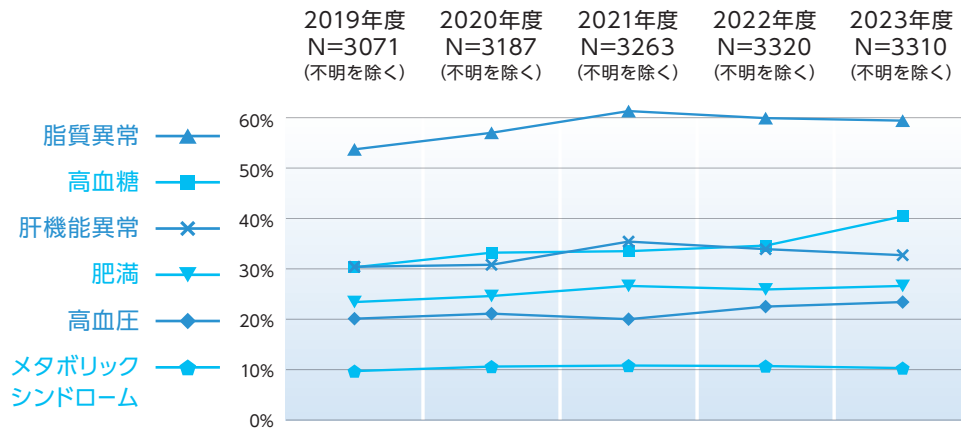
*適切でない人の割合

【課題】分社化後の組織情報に基づきデータ集計しているため
数値に増減はあるものの④~⑥について未だ課題として認識しています。
今後、改善に向けた施策を推進していきます。

健康診断データ分析・推移

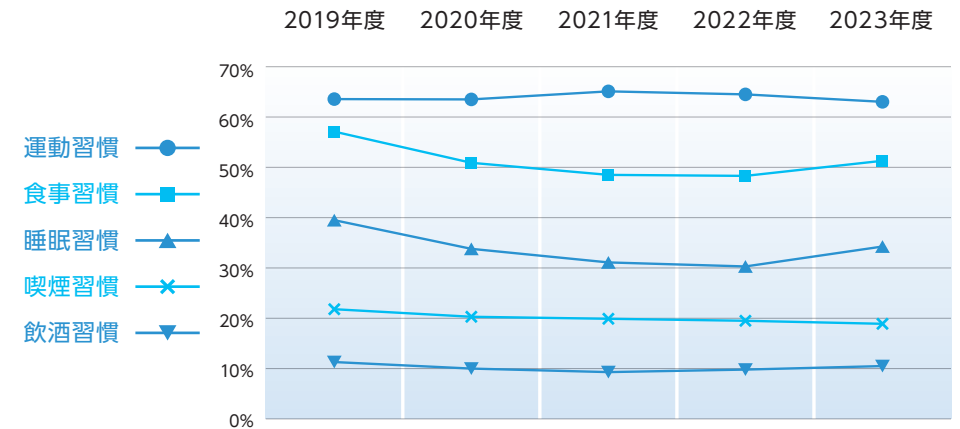
肥満・体内指標・生活習慣から健康状態を把握

日本特殊陶業



脂質異常	53.7%	57.0%	61.3%	59.9%	59.4%
高血糖	30.3%	33.2%	33.5%	34.6%	40.3%
肝機能異常	30.4%	30.8%	35.4%	33.9%	32.7%
肥満	23.4%	24.6%	26.6%	25.9%	26.6%
高血圧	20.1%	21.1%	20.0%	22.5%	23.4%
メタボリックシンドローム(※)	9.7%	10.6%	10.8%	10.7%	10.3%

※40歳以上で集計



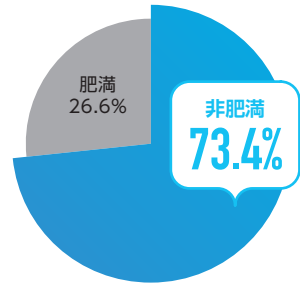
運動習慣	63.6%	63.5%	65.1%	64.5%	63.0%
食事習慣	57.1%	50.9%	48.5%	48.3%	51.3%
睡眠習慣	39.5%	33.8%	31.1%	30.3%	34.3%
喫煙習慣	21.8%	20.3%	19.9%	19.5%	18.9%
飲酒習慣	11.3%	10.0%	9.3%	9.8%	10.5%

※適切でない人の割合 ※食事習慣：質問4項目に対して3項目以上満たす場合

▶ 2023年度データ：日本特殊陶業

健康状態：肥満

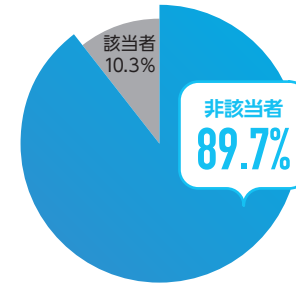
肥満に関する状況



【各属性別】

属性	性別	肥満	非肥満
性別	男性	71.2%	28.8%
	女性	85.3%	14.7%
年代別	18-29歳	83.9%	16.1%
	30-39歳	76.3%	23.7%
	40-49歳	72.3%	27.7%
	50-59歳	67.4%	32.6%
	60-69歳	67.2%	32.8%

メタボリックシンドロームに関する状況 ※40歳以上で集計

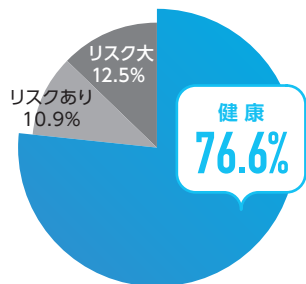


【各属性別】

属性	性別	該当者	非該当者
性別	男性	76.0%	24.0%
	女性	69.4%	30.6%
年代別	40-49歳	93.1%	6.9%
	50-59歳	86.7%	13.3%
	60-69歳	83.6%	16.4%

健康状態：体内指標

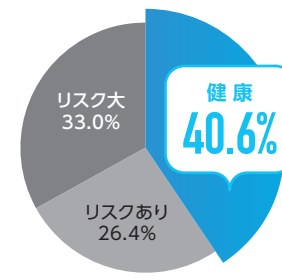
血圧に関する状況



【各属性別】

属性	性別	健康	リスクあり	リスク大
性別	男性	74.9%	11.7%	13.4%
	女性	85.7%	6.5%	7.8%
年代別	18-29歳	90.5%	6.0%	3.5%
	30-39歳	87.3%	7.7%	5.0%
	40-49歳	77.7%	10.1%	12.2%
	50-59歳	63.5%	15.1%	21.4%
	60-69歳	46.6%	21.7%	31.7%

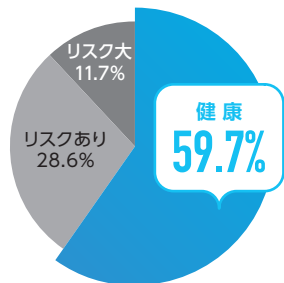
脂質に関する状況



【各属性別】

属性	性別	健康	リスクあり	リスク大
性別	男性	38.1%	28.4%	33.5%
	女性	54.3%	23.5%	22.2%
年代別	18-29歳	59.0%	19.5%	21.5%
	30-39歳	46.8%	23.6%	29.6%
	40-49歳	38.2%	26.5%	35.3%
	50-59歳	27.6%	32.8%	39.6%
	60-69歳	37.6%	27.0%	35.4%

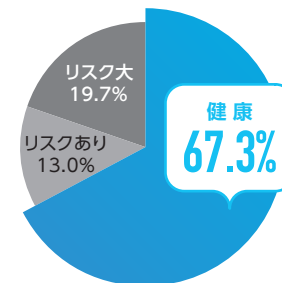
血糖に関する状況



【各属性別】

属性	性別	健康	リスクあり	リスク大
性別	男性	58.2%	29.0%	12.8%
	女性	68.1%	26.4%	5.5%
年代別	18-29歳	88.3%	10.8%	0.9%
	30-39歳	74.8%	21.2%	4.0%
	40-49歳	56.8%	33.8%	9.4%
	50-59歳	40.1%	37.1%	22.8%
	60-69歳	24.9%	38.6%	36.5%

肝機能に関する状況



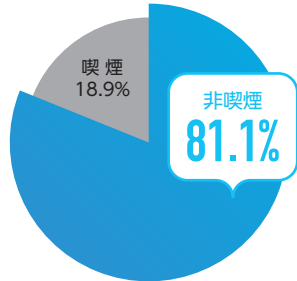
【各属性別】

属性	性別	健康	リスクあり	リスク大
性別	男性	63.2%	14.6%	22.2%
	女性	89.3%	6.3%	4.4%
年代別	18-29歳	80.3%	13.0%	6.7%
	30-39歳	68.3%	13.2%	18.5%
	40-49歳	65.5%	13.3%	21.2%
	50-59歳	61.7%	16.1%	22.2%
	60-69歳	65.1%	12.7%	22.2%

▶ 2023年度データ：日本特殊陶業

生活習慣

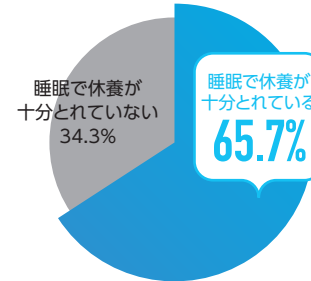
喫煙に関する状況



【各属性別】

属性	喫煙	非喫煙
性別		
男性	78.5%	21.5%
女性	94.6%	5.4%
年代別		
18-29歳	85.7%	14.3%
30-39歳	84.5%	15.5%
40-49歳	78.5%	21.5%
50-59歳	78.0%	22.0%
60-69歳	82.5%	17.5%

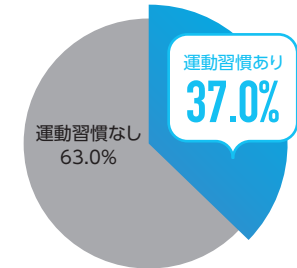
睡眠に関する状況



【各属性別】

属性	睡眠で休養が十分とれていない	睡眠で休養が十分とれている
性別		
男性	66.5%	33.5%
女性	61.8%	38.2%
年代別		
18-29歳	70.9%	29.1%
30-39歳	71.6%	28.4%
40-49歳	62.0%	38.0%
50-59歳	59.1%	40.9%
60-69歳	76.7%	23.3%

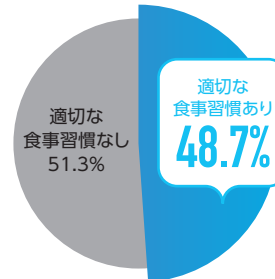
運動に関する状況



【各属性別】

属性	運動習慣あり	運動習慣なし
性別		
男性	39.0%	61.0%
女性	26.4%	73.6%
年代別		
18-29歳	49.5%	50.5%
30-39歳	40.4%	59.6%
40-49歳	32.1%	67.9%
50-59歳	33.7%	66.3%
60-69歳	33.3%	66.7%

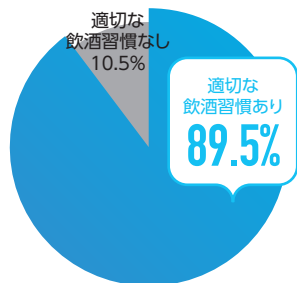
食事に関する状況



【各属性別】

属性	適切な食事習慣あり	適切な食事習慣なし
性別		
男性	47.3%	52.7%
女性	56.4%	43.6%
年代別		
18-29歳	41.4%	58.6%
30-39歳	42.7%	57.3%
40-49歳	50.0%	50.0%
50-59歳	54.1%	45.9%
60-69歳	62.4%	37.6%

飲酒に関する状況



【各属性別】

属性	適切な飲酒習慣あり	適切な飲酒習慣なし
性別		
男性	88.4%	11.6%
女性	95.8%	4.2%
年代別		
18-29歳	91.8%	8.2%
30-39歳	90.7%	9.3%
40-49歳	90.7%	9.3%
50-59歳	87.1%	12.9%
60-69歳	83.1%	16.9%

Niterrraグループでは、2023年度より健康管理システムを導入し、健康情報（過去の健康診断データや就業時間、保健指導記録等）の効果的な活用を目指しています。産業保健業務従事者が面談や保健指導等で閲覧・使用するとともに、健康推進課では、集めた健康情報を個人が特定できない形式で定量・統計的に分析し、快適職場形成・健康保持増進対策への取り組みの参考にしています。

産業医 中井一磨

健康診断・労働基準監督署報告

全従業員が健康診断を受診し、早期かつ適切に結果を共有

健康診断

2020

項目	本社 <small>(人財開発C含む)</small>	小牧	伊勢	宮之城	計
在籍労働者数	832	3,962	283	760	5,837
受診労働者数	813	3,874	237	744	5,668
所見のあった者の人数	298	1,812	105	511	2,726
有所見者数の割合	37%	47%	44%	69%	48%

分社化により労働者数減少

2021年4月に「さつま工場」に変更になりました。

2021

項目	本社 <small>(人財開発C含む)</small>	小牧	伊勢	さつま	計
在籍労働者数	532	2,852	104	112	3,600
受診労働者数	497	2,795	104	112	3,508
所見のあった者の人数	174	1,459	50	83	1,766
有所見者数の割合	35%	52%	48%	74%	50%

本社移転

東京支社 50名超の事業場へ

2022

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	548	2,899	90	129	62	3,728
受診労働者数	453	2,693	90	126	59	3,421
所見のあった者の人数	136	1,261	46	83	17	1,543
有所見者数の割合	30%	47%	51%	66%	29%	45%

2023

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社
在籍労働者数	625	2,499	83	142	55
受診労働者数	589	2,493	83	142	50
所見のあった者の人数	191	1,214	42	97	13
有所見者数の割合	32%	49%	51%	68%	26%

ストレスチェック

2021

項目	本社	小牧	伊勢	さつま	計
在籍労働者数	520	2,759	110	116	3,505
検査を受けた労働者数	467	2,540	102	114	3,223
受検率	89.8%	92.1%	92.7%	98.3%	92.0%
面接指導を受けた労働者数	2	10	0	0	12

本社移転

東京支社 50名超の事業場へ

2022

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	539	2,629	92	125	61	3,446
検査を受けた労働者数	465	2,412	81	117	50	3,125
受検率	86.3%	91.7%	88.0%	93.6%	82.0%	90.7%
高ストレス者率	—	—	—	—	—	11.9%
面接指導を受けた労働者数	0	6	0	0	0	6

2023

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	582	2,401	86	137	59	3,265
検査を受けた労働者数	535	2,278	82	134	53	3,082
受検率	91.9%	94.9%	95.3%	97.8%	89.8%	94.4%
高ストレス者率	—	—	—	—	—	12.7%
面接指導を受けた労働者数	6	13	1	3	0	23

精密検査受診率

	対象者数	精検者数	受診率
2020年度	513	397	77%
2021年度	470	315	67%
2022年度	404	295	73%
2023年度	229	172	75%

労働時間・有給休暇取得

	従業員一人当たりの平均時間外労働時間 (Hr/月)	年次有給休暇の取得日数 (日/年)
2022年度	15.0	15.0
2023年度	15.0	15.0

当社の健康診断受診率は毎年100% 労働者の他事業所への異動、海外法人への出向、グループ会社への出向・転籍等により、受診労働者数が在籍労働者数より少なくなっています。

海外出向者の健康診断 海外赴任時、帰任時、一時帰国時に健康診断を実施。産業医が健康診断結果を確認し、適切に対応をしています。

一部、海外法人に対しては、健康推進課が出向者の毎月の労働時間を確認。長時間労働者は産業医がWeb面談するなど、安全配慮に努めています。

コラボヘルス 特定保健指導

会社と健康保険組合が連携し、生活習慣の改善をサポート

当社と日本特殊陶業健康保険組合は、コラボヘルスの一環として2021年から従業員及び雇用継続者に対する特定保健指導を実施しています。2022年以降はNiterrraグループ会社の従業員にも範囲を拡大しました。

InBodyや内臓脂肪計による計測で具体的な健康状態を数値で把握

BMI 35以上の方やハイリスク者に対しては、初回面談と合わせて産業医の面談も実施

● 面談風景



● 健康保険組合と健康推進課との定例会議



特定保健指導対象者の実績 ※外部委託業者+健康推進課保健師による全データ

年度	被保険者数 (特定健診対象)	特定保健指導の対象者数		特定保健指導受診者数 (受診終了者数)			特定保健指導受診率		
		総数	支援区分内訳	総数	支援区分内訳	受診率	支援区分受診率		
2020年度	5,133	1,108	積極的	674	289	積極的	152	積極的	23%
			動機づけ	434		動機づけ		137	動機づけ
2021年度	5,163	1,071	積極的	640	413	積極的	171	積極的	27%
			動機づけ	431		動機づけ		242	動機づけ
2022年度	5,285	1,105	積極的	634	387	積極的	207	積極的	33%
			動機づけ	471		動機づけ		180	動機づけ
2023年度	5,343	1,108	積極的	642	312	積極的	167	積極的	26%
			動機づけ	466		動機づけ		145	動機づけ

※ 対象者:日本特殊陶業健康保険組合に加入している全被保険者(任意継続被保険者を除く)

※ 「特定保健指導受診者数(受診終了者数)」は対象年度に評価終了をした人の数

▶▶ 健康状態を見える化することで生活習慣改善のきっかけづくりに。

コラボヘルス 特定保健指導 分析データ

※健康推進課保健師によるデータ

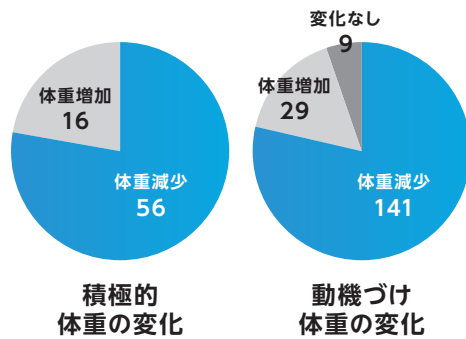
2021年度 特定保健指導

● 終了者数

	積極的	動機づけ
終了者数	72	179

● 体重の変化

	積極的	動機づけ
体重減少	56	141
体重増加	16	29
変化なし	0	9



● 体重減少率平均

積極的	-2.0%
動機づけ	-2.3%

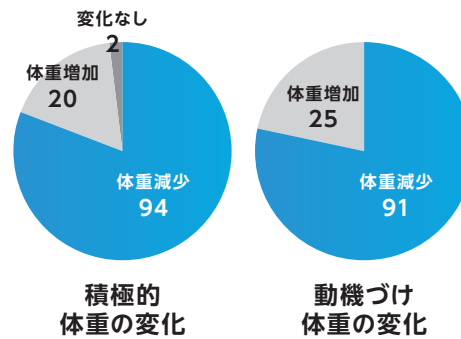
2022年度 特定保健指導

● 終了者数

	積極的	動機づけ
終了者数	116	116

● 体重の変化

	積極的	動機づけ
体重減少	94	91
体重増加	20	25
変化なし	2	0



● 体重減少率平均

積極的	-2.2%
動機づけ	-2.1%

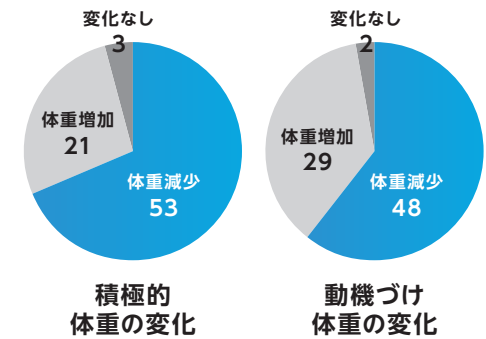
2023年度 特定保健指導

● 終了者数

	積極的	動機づけ
終了者数	77	79

● 体重の変化

	積極的	動機づけ
体重減少	53	48
体重増加	21	29
変化なし	3	2



● 体重減少率平均

積極的	-1.8%
動機づけ	-1.5%

婦人科検診

就業時間内の実施で受診しやすく婦人科系疾患を早期発見

当社と日本特殊陶業健康保険組合はコラボヘルスの一環として、2020年度から、女性被保険者の婦人科検診を本社工場・小牧工場の敷地内で就業時間内に実施しています。

婦人科検診内容

- 子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診検査）
- 乳がん検診（乳房X線検査・乳房超音波検査）

本社では移転に伴い、2022年度からは、就業時間内に契約医療機関において定期健診と同時に実施。小牧工場では2023年度から、愛知健康増進財団レディース検診の小牧工場従業員特別会場として実施しています。

婦人科検診受診率

	本社			小牧工場		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
2020年度	230	54	23.5%	583	126	21.6%
2021年度	205	103	50.2%	568	304	53.5%
2022年度	169	121	71.6%	558	268	48.0%
2023年度	192	146	76.0%	564	310	55.0%

▶▶ 婦人科検診についての周知を進め、さらなる受診率向上を図ります。



従業員に向けて

くらしに生きる健康情報を、メール・Webで全従業員に配信

けんこう通信

2020年6月から従業員向けメールマガジン「けんこう通信」を配信開始。新型コロナウイルス感染症対策による在宅勤務や一時帰休が続く中、通常と異なる業務体制で生活リズムを崩したり、ストレスによる不調で健康を損なうことなく、顧客に対する生産力と従業員のモチベーション維持の両立に努めました。

124期	2023年	4月	朝食の大切さについて
		6月	調味料の中の塩分量にご注意を
		7月	浴びすぎにご注意 紫外線！
		7月	カリウムを毎日摂って高血圧を予防しよう！
		8月	熱中症について 予防編①
		9月	熱中症について 予防編②
		9月	熱中症について 応急手当編①
		9月	眼精疲労について
		9月	健康チャレンジキャンペーン中間報告
		10月	睡眠時間足りていますか？
		11月	健康のためのウォーキング
		12月	家庭血圧を測りましょう
2024年	1月	健康チャレンジキャンペーン（第2弾エントリー結果）	
	2月	健康チャレンジキャンペーン（第1弾結果報告）	
	2月	腸内環境を整えて善玉菌を増やしましょう	
	3月	身体からの「お便り」を確認していますか（便秘と下痢）	
125期	4月	痔っとお我慢しないで！痔にならない生活習慣	
	4月	スポーツジム「FASTGYM」紹介	
	5月	ストレス解消法の提案	
	5月	婦人科検診・乳がん	
	5月	婦人科検診・子宮頸がん	
	6月	細菌による食中毒を予防しましょう	
	7月	質の良い睡眠をとりましょう	
	8月	ドライアイから目を守ろう	
	8月	健康チャレンジキャンペーン第2弾 中間報告	
	9月	救急時の対応について	

けんこう通信 No.60
質の良い睡眠をとりましょう ～健康づくりのための睡眠ガイド2023から～ Niterrra

睡眠は、いずれの年代においても健康増進・維持に不可欠な生活活動です。2024.2月厚生労働省は専門家による検討会を経て、「健康づくりのための睡眠ガイド2023」を公表しました。どのくらい寝るのがいいのか、質の良い睡眠をとるためにどうしたらいいのか、睡眠ガイドよりまとめました。

睡眠時間の確保について

睡眠時間が極端に短いと、肥満、高血圧、糖尿病、心疾患、脳血管疾患、認知症、うつ病などの発症リスクを高めることが、近年の研究で明らかになってきています。適正な睡眠時間には個人差があり、成人では6時間以上を目安としていますが、睡眠がとれていない方は、食生活や運動等の生活習慣、寝室の環境整備等を見直して熟睡感を高める必要があります。睡眠の不調・熟睡感の低下がある場合は、メンタル不調や睡眠時無呼吸症候群等の病気が潜んでいる可能性にも留意してください。

【世代別にみた推奨睡眠時間】

小学生 9~12時間	中学生 8~10時間
成人 6時間以上	高齢者 8時間以上 ※高齢世代では、むしろ長時間睡眠による健康リスク（寝たきり、認知症）の方がより強く懸念されることから、推奨されていません。

質の良い睡眠をとるために個人でできる対策

【睡眠をとりやすい環境づくり】

- ・体内時計を整えるため、日中できるだけ日光を浴びる
- ・寝室にはスマートフォンやタブレット端末を持ち込まず、できるだけ暗くして寝る
- ・就寝の1時間から2時間前に入浴する

寝苦しい夏の睡眠管理術

・**頭を冷やして手足は温めよう**
寝いからと言って、全身を冷やせば良いというわけではありません。リラックスしていると手足が温かくなって、手足から身体の中の熱を外に出すことで身体の奥の体温が下がりがやすくなり、寝付きやすくなります。脚湯足湯（すかんぞく）を心がけましょう。

・**「湿度」だけでなく「室温」も重要！**
室温は50~60%、室温は26度くらいになるように調整。昼間の室温上昇を防ぐため、遮熱&遮光のカーテンを閉めておき、室内の室温上昇を抑えましょう。冷房で寝室の壁や寝具をしっかり冷やしておき、寝る時は冷房を切るという方法も有効です。

休日等にまとめて睡眠をとることに効果はある？
平日の睡眠不足（睡眠負債）を、休日に取り戻そうとしても、眠りを「ためる」ことはできません。休日長時間の睡眠が必要な場合は、平日の睡眠時間が不足しているサインであり、平日に十分な睡眠時間を確保できるよう、睡眠負債を見直す必要があります。

企業情報窓口
本社・小牧・内線(25065) 外線0568-66-4087
伊勢・内線(25138) 外線 0596-39-1517

けんこう通信 No.61
ドライアイから目を守ろう Niterrra

乾燥しがちな春先に症状が現れやすいドライアイですが、夏場も注意が必要です。強い紫外線、エアコンの使用、寝苦しいことから起こる睡眠不足などでドライアイになる可能性があります。ドライアイを予防して目の健康を守りましょう。

ドライアイとは

涙には、目の表面に広がって乾かない性質がありますが、その性質が失われ、蒸発しやすくなり、目の不快感や見えにくさを生じる病気がドライアイです。油層（涙膜）が薄れると、目の細胞に傷が与えられることもあります。

正常 vs **ドライアイ**

正常：油層（涙膜）が厚く、水分（ムチン）が豊富で、目の表面を潤している。
ドライアイ：油層（涙膜）が薄く、水分（ムチン）が不足し、目の表面が乾燥している。

ドライアイの症状例

- ・目が乾く
- ・目が痛い
- ・目が赤い
- ・涙がでる
- ・目がかすむ、まぶしい
- ・目がくもる、しぼりよぼりする
- ・目が乾く
- ・目が赤い
- ・涙がでる

悪化させる原因と対処法

- ・低湿度、エアコン・扇風機の送風を直接浴びる。
→ 加湿器の使用、エアコン等の送風先から離れる。
- ・パソコンやスマートフォン、テレビを長時間見る。
→ 休憩してまばたきをする。伏し目がちに、目が閉まっている状態を長くすることで、目の乾燥の速さをゆるやかにする。
→ 1~2時間おきに画面から離れる作業をこまめに、仕事以外では15分程度を目安にする。
- ・コンタクトレンズの装着や夜や休日等も継続して使用する。
→ 吸湿性のあるコンタクトレンズを使用する。
- ・目の乾燥剤
→ 防腐剤の入っていない目薬で、目の水分を補い、清潔を保つ（防腐剤入りの目薬を使用する際は、使用して目が乾く、目がこごる場合は違う目薬を使用する）
- ・全身の病気（涙腺が免疫の作用で傷つくシェーグレン症候群や関節リウマチなどの膠原病）や目の病気
→ 身体、目ともに異常を感じたら早めに受診する。
→ 半年に1度眼科で視力検査、眼圧検査、眼底検査、視野検査などの基本的な検査を受け、早期発見、早期予防に努める。
- ・緊張状態やストレス
→ 規則正しい生活を、睡眠時間をしっかりと確保する。
→ 目を温める（湯たけ湯気の入ったタオルをかける、リラックス効果）
注意：結膜炎や睡眠不足による充血の場合は冷やして下さい。

企業情報窓口
本社・小牧・内線(25065) 外線0568-66-4087
伊勢・内線(25138) 外線 0596-39-1517

▶▶ Niterrraグループ全体へも展開

2021年9月からグループ会社へ配信開始。健康づくりに役立つ情報を継続提供しています。

健康チャレンジキャンペーン 第2弾

〈対象者拡大〉全従業員対象に、生活習慣病対策のきっかけづくり

一人ひとりが目標を設定し、歩行や運動に取り組む

2024年1月から1年間、生活習慣病対策として全従業員を対象に「健康チャレンジキャンペーン」を実施しています。

▶キャンペーン概要

対象	Niterrraグループ従業員、雇用継続者
実施期間	参加申込期間 : 2023年11月23日~12月15日 キャンペーン実施期間 : 2024年1月~12月
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・必須項目(体重維持・減量や運動)と任意項目(禁煙、歯科検査受診等)の目標にチャレンジ ・目標達成者にカフェテリアポイント(Cポイント)を付与 ※運動については、対象の運動をあらかじめ健康推進課に申告し認められたものについて、実施の事実が確認された場合にポイントを付与します ・Web講習会「食生活改善セミナー」参加の特典あり
費用負担	キャンペーン参加費用は無料。 目標達成者に付与するカフェテリアポイントは会社負担(所属部署の負担ではありません)
基準の健康状態	直近3か月以上の健康診断結果または現在の体重①、②いずれかで確認 ①In Body計測(診療所等に来所) ②自身で計測し数値部分の写真添付
目標達成時の申告方法	必須項目 (体重) 各報告月(7月、1月)の10日稼働日までにGoogleフォームにて報告 (運動) 実施毎にGoogleフォーム(健康活動記録表)にて報告 任意項目 必須項目目標を全て達成された方のみ2025年1月にGoogleフォームにて報告

ポイント取得までの流れ



選択型の福利厚生メニュー(カフェテリアプラン)に使用できるカフェテリアポイントが付与され、レジャーをはじめヘルスケアや生活サポートに利用することで、QOL(=Quality of life)向上にも活かされています。

『忙しい人』のための食生活改善セミナー

「健康チャレンジキャンペーン」の一環として、従業員の食生活の改善を目的に、Web配信による食生活改善セミナーを実施しました。

講師 日本ゼネラルフード株式会社 管理栄養士

時間 各40分程度(動画配信)

対象 健康チャレンジキャンペーン参加者

セミナー内容(一例)

- 自分のからだを知ろう
- 理想的な食事とは
- 自分の食事を振り返ろう
- 食事の選び方
- コロナ禍と生活習慣の変化(肥満)について
- 肥満はなぜ怖いのか
- 体脂肪はなぜ増えるの?
- 自分に必要なエネルギーを知ろう



従業員に向けて

くらしに生きる健康情報を、メール・Webで全従業員に配信

健康セミナー (Web配信)

Niteraグループ全従業員が対象。毎月～隔月「健康セミナー」を国内外のNiteraグループ会社へWeb配信。健康に関する幅広いテーマ設定で、産業医を中心に外部講師も招聘し、わかりやすく紹介しています。都合の良い時間に視聴できるよう、数週間程度の配信期間を設けており、海外法人出向者も時間を気にせず視聴可能です。

Zoom生配信			参加人数	満足度	理解度
122期	2021.6	熱中症・新型コロナウイルス感染症の予防も含めて	約300人～600人		
	2021.7	胃がん検診(ピロリ菌含む)と肝疾患(脂肪肝・慢性肝炎・肝硬変・肝細胞癌)	//		
	2021.9	女性限定 婦人科検診 ～女性の皆さんに大切なお話～	//		
	2021.10	高血圧予防の知識、血圧を下げる方法	//		
	2021.11	産業医のお仕事	//		
	2021.12	騒音性難聴(騒音職場で働くあなたの聞こえを守るために大切なこと)	//		

動画配信 Niterraグループ全従業員(海外法人出向者含む)対象					
	2022.1	メンタルヘルス ～睡眠について～	//		
	2022.3	糖尿病 ～傾向と対策～	//		
123期	2022.6	熱中症について	511人		
	2022.7	「肥満とその予防 職場でできる食事・運動療法」	616人		
	2022.8	[再演] 婦人科検診 ～女性の皆さんに大切なお話～	128人		
	2022.9	ストレスマネジメント	772人		
	2022.10	生活習慣病とお薬	680人		
	2022.11	定期健康診断の各検査項目への理解を深めよう 前編	635人		
	2022.12	定期健康診断の各検査項目への理解を深めよう 後編	556人		
	2023.1	痛風の恐怖 ～怖いのは痛みだけではない!?～	486人		
	2023.2	新型コロナウイルスと禁煙	426人		
	2023.3	健診で脂質異常症と指摘されたらどうする?	650人		
124期	2023.6	健康は健口から ～健康寿命に影響する歯と歯肉の病気～	519人	4.3点	4.3点
	2023.7	「いま、ここ」に集中! ちょっと瞑想やってみませんか?	521人	4.2点	4.4点
	2023.10	アルコールや肥満による脂肪肝と肝細胞癌	487人	3.6点	3.4点
	2023.11	「生活習慣病と脳心血管病」	482人	4.1点	4.4点
	2024.1	女性が健康で働き続けるために	320人	4.2点	4.3点
	2024.2	糖尿病について ～正しく知る糖尿病～	506人	4.2点	4.3点
	2024.2	基幹職が知っておきたい職場の健康管理(基幹職向け研修)	828人	4.2点	4.3点
125期	2024.5	高血圧症について	453人	4.1点	4.4点
	2024.6	企業内で考えたい女性の健康経営について	359人	4.2点	4.1点
	2024.7	医療DX	409人	3.9点	3.8点
	2024.8	慢性腎臓病について	531人	4.1点	4.3点
	2024.9	熱中症について	426人	4.1点	4.4点

※2023.6より、満足度1～5点、理解度1～5点の5段階評価でアンケートを実施。



▶▶ 質問や健康相談も気軽に

セミナーに関する質問は、講師が一つひとつ丁寧に回答。
また、セミナー内容以外でも、健康に関する個人相談も受け付けています。

健康情報の一元管理

ストレスチェックサービスを導入

パソコンやスマートフォンで受検できるストレスチェックを実施。高ストレス者は、早い機会に産業医の面談を行い、不安や不調などを相談できます。

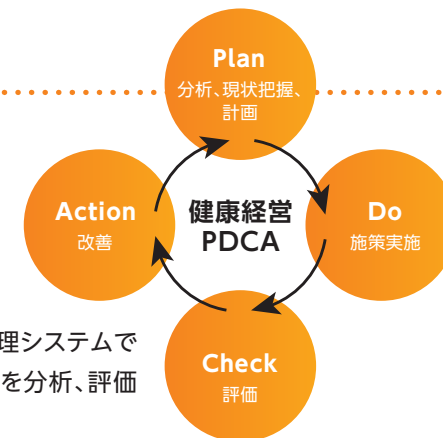
受検率
91.5%



健康情報をクラウドシステムで管理し、健康経営PDCA実現に貢献

健康管理システムでの確かな分析と評価

産業医や保健師が従業員の健康状態を的確に把握できるように、クラウドによる健康管理システムを構築。一元管理した情報で、一人ひとりに合わせた健康指導やメンタルヘルス対策を行います。



健康管理システムで
従業員の健康診断結果を分析、評価

BMI

	BMI	人数	医療職 記録者数	医療職 記録総数	記録数 /人
低体重	~18.4	1	1	1	1.0
普通体重	18.5~21.9	1,123	1,123	1,123	1.0
	22.0~24.9	1,123	1,123	1,123	1.0
肥満(1度)	25.0~29.9	1,123	1,123	1,123	1.0
肥満(2度)	30.0~34.9	1,123	1,123	1,123	1.0
肥満(3度)	35.0~39.9	1,123	1,123	1,123	1.0
肥満(4度)	40.0~	1,123	1,123	1,123	1.0
合計		5,615	5,615	5,615	1.0

腹囲

	腹囲	人数	医療職 記録者数	医療職 記録総数	記録数 /人
	~69.9	1	1	1	1.0
	70~74.9	1,123	1,123	1,123	1.0
	75.0~79.9	1,123	1,123	1,123	1.0
	80.0~84.9	1,123	1,123	1,123	1.0
男性	85.0~89.9	1,123	1,123	1,123	1.0
	90.0~94.9	1,123	1,123	1,123	1.0
メタボリック シンドローム 診断基準 女性	95.0~99.9	1,123	1,123	1,123	1.0
	100.0~104.9	1,123	1,123	1,123	1.0
	105.0~109.9	1,123	1,123	1,123	1.0
	110.0~	1,123	1,123	1,123	1.0
合計		5,615	5,615	5,615	1.0

血圧 収縮期

	人数	医療職 記録者数	医療職 記録総数	記録数 /人	高血圧 治療中
~89	1	1	1	1.0	0
90~99	1,123	1,123	1,123	1.0	0
100~109	1,123	1,123	1,123	1.0	0
110~119	1,123	1,123	1,123	1.0	0
正常高値血圧	120~129	1,123	1,123	1.0	0
高値血圧	130~139	1,123	1,123	1.0	0
I度高血圧	140~149	1,123	1,123	1.0	0
	150~159	1,123	1,123	1.0	0
II度高血圧	160~169	1,123	1,123	1.0	0
	170~179	1,123	1,123	1.0	0
III度高血圧	180~189	1,123	1,123	1.0	0
パニック値	190~199	1,123	1,123	1.0	0
200~	1,123	1,123	1,123	1.0	0
合計	5,615	5,615	5,615	1.0	0

血圧 拡張期

	人数	医療職 記録者数	医療職 記録総数	記録数 /人	高血圧 治療中
~49	1	1	1	1.0	0
50~59	1,123	1,123	1,123	1.0	0
60~69	1,123	1,123	1,123	1.0	0
70~79	1,123	1,123	1,123	1.0	0
正常高値血圧	80~89	1,123	1,123	1.0	0
高値血圧	90~99	1,123	1,123	1.0	0
I度高血圧	100~109	1,123	1,123	1.0	0
II度高血圧	110~119	1,123	1,123	1.0	0
III度高血圧	120~129	1,123	1,123	1.0	0
パニック値	130~139	1,123	1,123	1.0	0
140~	1,123	1,123	1,123	1.0	0
合計	5,615	5,615	5,615	1.0	0

Niteraグループでは、ストレスチェックシステム、健康管理システムを最大限活用しています。

健康診断結果の一元管理と統計的分析、従業員の健康状態、産業医・保健師の面談状況等をリアルタイムで確認して、就業条件、働き方に配慮し、適切かつ確かな保健指導を実現しています。

健康情報の一元管理

健康管理システム導入の目的と効果

導入済み

法令順守

健康情報の適正管理

多様な情報を一元管理することで
より適正な判断にもつながります

- 面談記録の保存〈医師法〉
- 経年管理(30年)が必要な特殊健診結果の保存〈安衛法〉
- 労基報告書集計/報告書作成〈安衛法〉
- 健康情報の漏洩防止〈安衛法〉

導入済み

健康経営の推進

業務の効率化・効果検証

健康経営のサポート/
効果検証や事業所間比較が可能に

- 健診予約の自動化/従業員本人による受診日の調整
- 過重労働対象者の選定
- 健診医療機関ごとに異なる健診データの変換
- 健康リスクの高い個人/集団の検出

導入済み

利便性向上と情報格差の解消

従業員機能の導入

製造現場などパソコンのない人にも
情報を直接伝達可能

- 自身の健康診断結果の閲覧
- 長時間勤務者に対するWeb上での問診回答
- 医療機関受診後の結果報告
- 守秘義務を伴う連絡事項の通知
- お知らせ/健康ニュースの配信
- コロナ対応など重要項目の通達

グループ全体での向上

- 管理方法の標準化/地域間格差の是正
- 会社/カンパニー間の比較



個人のスマホで自分の健康診断を閲覧

メリット

従業員がいつでもどこでも、経年変化も確認できます。

- 健康意識向上
- 医療機関を受診時に主治医も見せることができます。
所見をもらえたり、追加の血液検査が不要になることもあります。

多くの従業員より「とても便利!」との声をいただいています。

▶▶ 適切な情報管理と法令順守で従業員の健康状態を把握し、健康推進に役立てています。



福利厚生制度の有効活用

従業員の健康づくりや働く意欲の向上をサポート

選択型福利厚生制度「カフェテリアプラン」

Niterrraグループでは、従業員が自らの健康管理を進めたり、満足度やモチベーションの向上につなげたりできるよう、選択型福利厚生制度「カフェテリアプラン」を導入。毎年一定のポイントを付与し、自己啓発やヘルスケア、ライフサポートなどの様々なメニューから選んで利用できる制度です。

利用例

- ウェアラブル端末の購入補助
- ウォーキングシューズ、ランニングシューズの購入補助

運動習慣を身につけ、自身のPHR(健診情報やライフログ等)を活用できる環境を積極的に提供しています。



カフェテリアプランメニュー（一部抜粋）

● 自己啓発メニュー

スキルアップ補助	資格取得時の受験料、資格更新時の費用、資格取得に使ったコンテンツに対する費用を補助します。
特定書籍購入補助	会社指定のビジネス書や新聞などの購入を補助します。

● ヘルスケアメニュー

メンタルヘルスケア補助	カウンセリングにかかった費用、マインドフルネスの講座受講料を補助します。
健康づくり補助	スポーツ施設をはじめとした健康づくりに関わる施設の利用率及びスクール、レッスン料等を補助します。

● ライフサポートメニュー

育児サービス利用補助	託児施設・保育園・ベビーシッターなどの費用を補助します。
介護サービス利用補助	介護施設、介護サービス(ホームヘルパー等)などの費用を補助します。

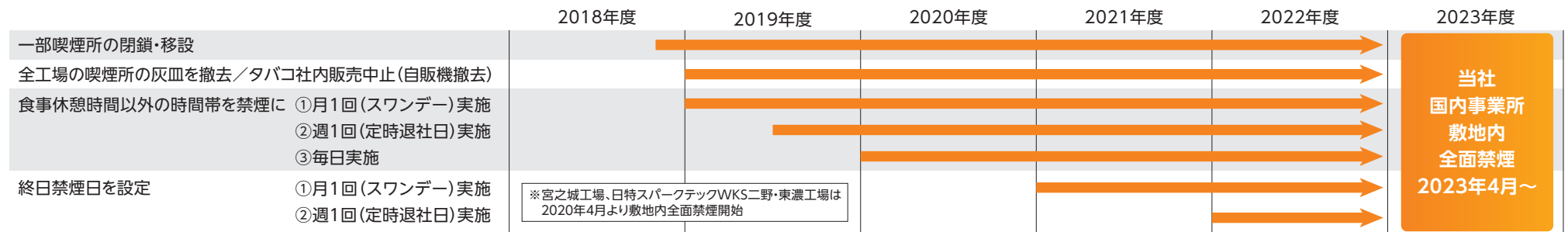
▶▶ 健康づくりへの多様なニーズに制度で対応し、一人ひとりの健康管理を支援しています。

受動喫煙対策

健康経営の重点領域の一つとして、全社をあげて強力に推進

国内事業所の敷地内全面禁煙を達成

2017年の「日本特殊陶業グループ 健康経営宣言」における重点領域の一つであった、受動喫煙対策を段階的に推し進め、2023年4月には敷地内全面禁煙を達成しました。引き続き、就業時間外の喫煙習慣に対するリスクの啓発などにも取り組んでいます。



※日本特殊陶業グループは2023年4月からNiterraグループに変更しました

オンラインによる禁煙外来診療

「禁煙を目指したい」「自分にできるか不安」などの声に応え、禁煙意向者に対する外来診療を実施。グループ会社と小牧工場診療所をオンラインで結びサポートします。

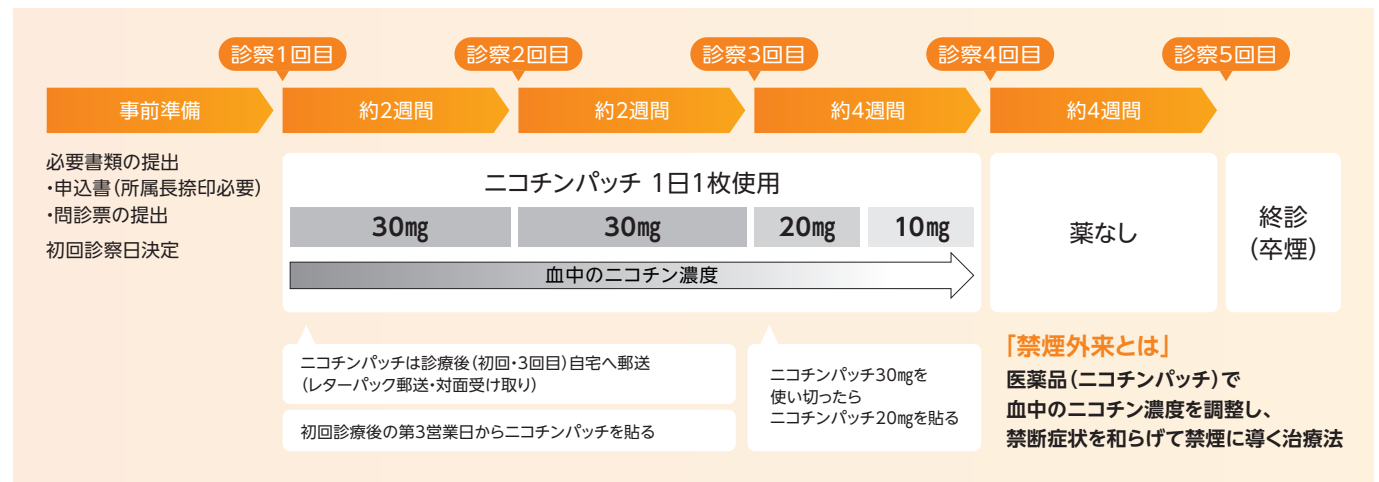
受診	完全予約制(オンラインで診療)
対象	Niterraグループ従業員(雇用継続者含む)
治療期間	約3ヵ月
診療回数	計5回
料金	無料(所属部署負担)

オンライン診療の内容



毎回の診察前に体重、血圧、呼気中の一酸化炭素(CO)濃度を測定

- ・タバコの有害性の説明
- ・ニコチンパッチと副作用の説明
- ・治療期間の過ごし方
- ・タバコや灰皿の処分について など

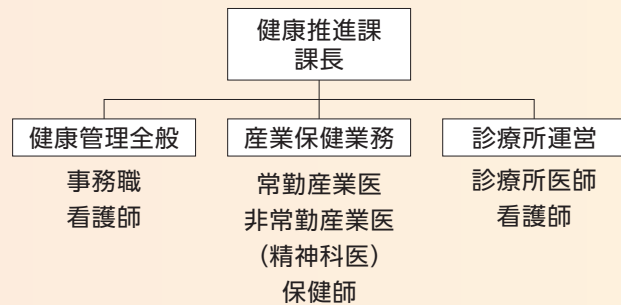


産業医・保健師体制

全国グループ拠点の健康推進をくまなくサポート

人事部健康推進課 産業保健業務の対象範囲

健康推進課が職場の健康をサポートしています



鹿児島県

- 日本特殊陶業
- 日特スパークテックWKS

岐阜県・長野県

- 日特スパークテックWKS
- セラミックセンサ
- NTKセラミック

宮城県

- NTKセラテック

営業所

- 日本特殊陶業
- [支社・営業所]
東京、大阪、広島、福岡、仙台
- [分室]
厚木、宇都宮、札幌

三重県

- 日本特殊陶業
- 南勢セラミック
- セラミックセンサ

名古屋市

- 日本特殊陶業
- 日特スパークテックWKS

愛知県小牧市

- 日本特殊陶業
- 日特スパークテックWKS
- セラミックセンサ
- NTKセラミック
- NTKセラテック
- NTKメディカル
- 森村SOFCテクノロジー
- にっとくスマイル

万一の事態を想定した救急蘇生法セミナーを開催

もしもの時、Niterrraグループ従業員の命をつなぐため

2017年以降、主要拠点において従業員向け救急蘇生法セミナーを積極的に開催。2023年には、職場やプライベートで急病者に遭遇した際に対処できるよう、小牧市消防本部および名古屋市消防局の職員の方を講師にお招きし、救急蘇生法セミナーを開催しました。

セミナー開催計画

	年月	開催場所	参加者数
124期	2023.7.6	小牧工場	23名
	2023.8.10	小牧工場	19名
	2023.10.12	小牧工場	21名
	2024.2.29	本社	17名
125期	2024.8.22	小牧工場	6名
	2024.8.27	小牧工場	14名
	2024.9.18	小牧工場	19名
	2024.9.25	小牧工場	20名
	2024.10.9	小牧工場	予定
	2024.10.25	小牧工場	予定
	2024.11.8	小牧工場	予定
	2024.11.14	小牧工場	予定
	2025.1.16	小牧工場	予定
	2025.1.27	小牧工場	予定
2025.1.30	小牧工場	予定	
2025.2.14	小牧工場	予定	
2025.2.21	小牧工場	予定	

2024年度は計13回開催。年々開催希望が増えています。

2024年度は計260名参加予定。

Niterrraグループでは、命をつなぐため、

もしもときは「救いたい」「助けたい」という従業員がたくさんいます。



けんこう通信 No.62
救急隊員に引き継ぐまで出来ること～命を繋ぐために～

Niterrra

救急対応が必要な場面は予測できません。いざという時に全て一人で待つなど考える必要はなく、ご自身が出来ることを見つけて周囲の人と協力し行動することが大切です。応急手当てについて原則的に責任は問われません。勇気をもって対応してください。

【発見～胸骨圧迫まで】

- 周囲の安全確認後、倒れている人に近づく
- 反応を確認「大丈夫ですか？」と声を掛け、胸を叩くなどして声を掛ける
- 応答を呼び、①大きな声で人を呼び②119番通報依頼③AED依頼
- 呼吸確認 胸・腹部の動きが無い、首段通りの呼吸が無い場合は呼吸なしと判断して胸骨圧迫を開始する
※判断に迷った場合やしゃくり上げるような呼吸（死闘期呼吸）の場合も胸骨圧迫開始

胸骨圧迫のポイント

胸が5cm沈むまで体重をかけてしっかりと

「強く」
1分間に100～120回

「速く」
「絶え間なく」
救急隊員に引き継ぐまでは続ける

※胸骨圧迫：人工呼吸（30：2）が推奨されているが、最低限、胸骨圧迫をしっかりと継続することが重要

AED「自動体外式除細動器」の役割

心臓が痙攣し血液を送るポンプ機能を失った状態（心室細動）に対して電気ショックを与え正常なリズムに戻す

【AED到着以降の対応】

- AED到着したら電源を入れる
- 音声ガイドに従って電極パッドを貼る
- AEDが心電図を解析し電気ショックが必要かを判断する
- 1-1 電気ショックが不要と判断した場合は、胸骨圧迫を再開する
- 1-2 電気ショックが必要と判断した場合は、**傷病者に触れている人がいないことを確認してからショックボタンを押す**
- 2-1 電気ショック後、直ちに胸骨圧迫を再開する
- 2-2 救急隊に引き継ぐまで、胸骨圧迫とAEDの使用を継続する

※通常の呼吸、仕草が戻った場合もAEDの電源や電極パッドはそのままの状態にして急変時に備える

AED電極パッドを貼る注意点

- 汗・水分はふき取る
- 妊娠中必要時AED使用
- ペースメーカー部位は避けて貼る
- 胸毛は剃る（備え付のカミソリ使用など）
- 金属アクセサリーは取り外す/ブラジャーははずらす等

※プライバシーを守るため、周囲を人垣で囲む。傷病者に上着やタオルを被せるなどの配慮をする

各工場情報窓口
本社：小牧・内線(25065) 外線0568-66-4087
伊勢：(20413) 外線 0596-39-1517

参考文献：厚生労働省（日本救急医療財団）「救急蘇生法2020市民用」・日本AED財団

けんこう通信でも
周知

健康保険組合の取り組み

従業員と家族のより健康で充実した毎日のために

健保連愛知 健康ウォーク

健保連愛知連合会と共同で、これまで4月と10月に開催してきた、健康づくりに役立つ「健康ウォーク」。新型コロナウイルス禍により、2019年秋を最後に、一同に会する形式では中止としましたが、2023年春から「けんぽれんあいち健康ウォーク Web版」(5月に開催)として再開しています。

- 参加者の好きな場所
好きな時間に歩く
- 歩数に合わせた到達度を
Web上のマップに表示
- 参加者同士がチームとなり
チーム対抗で平均歩数も競える



歯科健診

歯の健康は全身の健康ともつながっています。日本特殊陶業健康保険組合では、被保険者・被扶養者を対象に歯科健診を行っています。健診料金は無料(日本特殊陶業健康保険組合の全額補助)。申込みは郵送やFAXの他に、Webサイトから簡単に行えます。

歯科健診の内容

- 歯科医師による口腔内診査
- 口腔内カメラ(中学生以上)
- 歯のクリーニング
- 歯科衛生士によるブラッシング指導
- フッ素塗布



▶▶ 3密を避け、安全・安心なイベントで、楽しみながら健康増進を図ります。

▶▶ むし歯・歯周病を早期発見、治療につなげ、健康維持をサポートします。

お取引先様、近隣企業との交流会

培ってきた知見や情報を共有し、健康経営の輪を広げる

当社では、お取引先様や近隣企業の健康経営の取り組みを積極的に支援しています。

当社作成のオリジナル「健康経営チェックシート」を活用し、お取引先様の健康経営状況を把握。今後の施策の提言などを行っています。

【支援内容（一例）】

- お取引先様企業の健康経営推進担当者と、健康経営に関する意見交換や情報提供
- 健康経営優良法人認定取得を目指す企業のサポート
- 健康経営に関する相談窓口の設置

連絡先

日本特殊陶業株式会社 HRコミュニケーションカンパニー
人事部健康推進課 けんこう総合窓口
ml_health_promotion@mg.ngkntk.co.jp
TEL.0568-66-4087



日本自動車部品工業会会員企業のA社との交流会

● 「健康経営アライアンス」に参加

2023年6月、業界を超えた健康経営の実践に取り組む200社・団体が集結し、「健康経営アライアンス」が発足しました。当社もこの「健康経営アライアンス」に参加し、課題、各種施策の計画、実行、評価方法を共有し、健康経営を推進します。

● 健康経営を推進する企業と積極的に交流

当社は、一般社団法人日本自動車部品工業会の「安全衛生部会」に属する「健康・メンタルヘルス勉強会」に参加し、健康経営を推進する他企業と積極的に情報交換を行っています。他企業で有効であった施策を自社の健康経営にも活かし、また当社の知見や経験を開示し、ともに、より良い健康経営に取り組んでいきます。

▶▶ 社会全体の健康のために、当社にできることを考え、果たしていきます。

治療と就労の両立支援

適切な医療を受けながら就労を維持できる環境づくりをサポート

厚生労働省

アレルギー疾患の治療と就労の両立に関する勉強会開催を計画

Niterrraグループでは、免疫アレルギー疾患患者またはその家族が安心して治療と仕事を両立できるようになるための勉強会開催を計画。治療と就労の両立支援に積極的に取り組んでいます。

わが国では、国民の約2人に1人が何らかのアレルギー疾患を有していると言われており、症状の悪化や軽快を繰り返し、時には休園や休学、休職等を余儀なくされ、生活の質を著しく損なうことがあります。

藤田医科大学ばんだね病院では、アレルギー疾患患者さんが適切な治療を受けながら仕事・学業を続けるための支援システムを構築し、2023年10月から運用を開始しました。

アレルギー疾患が原因で就学・就労に支障がでて悩まされていませんか？

当院では、アレルギーの専門医と両立支援コーディネーターがチームとなって個々の患者さんの症状や状況に適した治療・生活・勤務状況等を考慮した就学・就労環境を提案し、サポートしていく取り組みを行っており、その一環として、企業向けの勉強会を開催しています。

アレルギー疾患に苦しめない社会の実現をめざし、アレルギーについて学ぶ時間を共有出来ると幸いです。

藤田医科大学 総合アレルギーセンター センター長 矢上晶子

▶▶ 個々の状況に応じた治療と仕事の両立を支援していきます。

健康・介護関連商品の販売や提供

社会に役立つ商品を開発し、心身の健康や安心をサポート

心をつなげ、健康を支えるWebアプリケーション

GOOD MORNING COLOR 株式会社ignArt

Niteraグループでは、新入社員研修時にも活用しており、新入社員同士や、職場配属後の関係性構築に寄与しています。また、新たな機能として、気分と色を選択することに加えて、表情も選択できるようになり、より表現の幅が広がりました。



雑談の場をつくる、毎朝たった1分の習慣

社内チームのメンバーが毎日「色」「気分メーター」「ひと言コメント」を入力、カラフルな色合いの画面で楽しく共有。メンバー間で簡単にメッセージの送受信ができ、アイスブレイクやコミュニケーション向上に役立ちます。

[商品紹介サイト] <https://lp.goodmorningcolor.com/>

菌・ウイルス・においを抑制し、健やかで心地よく
空間除菌脱臭機「澄風」

澄風は当社が独自に開発した低濃度オゾン制御技術を組み込み、安全で効果的なオゾン濃度の自動制御を可能にしました。一般家庭や不特定多数の人が集まる施設などで、空気中のウイルス・菌、においを分解し、健やかで心地よい空間を提供します。



主な特徴

- 安全性
- コンパクト
- メンテが簡単
- スタイリッシュ
- 低ランニングコスト

[商品紹介サイト]

<https://sumikaze.com/>

▶▶ 教育・介護・医療分野にも展開し、働く人の心身の健康増進に取り組みます。

▶▶ 自社の技術が健康で快適な空間づくりに貢献しています。

健康・介護関連商品の販売や提供

生成AIを活用したコミュニケーション、動画、お声がけ、見守りなどを通じて、在宅高齢者とご家族の仕事と介護の両立をご支援します

在宅高齢者向けバーチャルアシスタント

寄り添いコミュニケーション 星輝しおり YORICOM株式会社

ご自宅や施設にお住まいの高齢者に、介護福祉士を目指す 3D バーチャルアシスタント「星輝(ほしき)しおり」が寄り添い、毎日変化に富んだ話題を提供し、人と話しているように自然な会話を楽しめる「話し相手」に。家族に代わり服薬等の声かけとさりげない見守りをし、体操、クイズ、犬・猫等の映像も毎日配信。自立した日常生活を支援する話題提供型のデジタルコミュニケーションサービスです。専用タブレットごとレンタル提供します。

[商品紹介サイト] <https://yorisoi-communication.com/>



▶▶ 医療や介護の課題にも向き合い、より良い社会の実現に寄与します。

「フェムテック」を積極的活用

健康経営銘柄認定取得されている企業様とコラボして、フェムテック健康アプリ「月経随伴症状の自己管理を支援するツール」の利用促進に向け、Niterraグループ従業員がモニター参加しています。

Niterraグループでは「フェムテック」の活用を積極的に推進しています。

フェムテックとは?

月経や出産、不妊、更年期など女性特有の健康課題をサポートするツールです

▶▶ 女性従業員の様々な健康課題の解決に取り組んでいます。

産業医育成に協力

愛知県医師会主催の「日本医師会認定産業医研修会(職場巡視プログラム)」をNiterraグループ「スパークテックWKS大草工場」にて開催を計画中。Niterraグループでは、産業医育成に全面協力し、Niterraグループの事業所見学を通して、健康経営の普及に貢献しています。

▶▶ 産業医の育成を支え、従業員の健康保持や職場環境の改善に役立てていきます。